

このコーナーでは、
市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

マイシティモバラ



1/15

作って学ぶ、地域の伝統

豊岡小学校 凧作り体験教室

豊岡小学校の6年生が千葉県指定伝統的工芸品である「上総本納凧（上総とんび・上総袖凧）」作りを体験しました。

竹骨を貼るなど難しい作業もありましたが、上総本納凧保存会の方の丁寧な指導により、自分の名前や好きな絵が描かれた世界に一つだけの凧が完成。体験を通じて、地域の伝統文化に対する興味、関心が高まりました。



▲完成が楽しみ！



▲力作を手に笑顔で記念撮影

2/3

初めての水墨画に挑戦！

茂原小学校 水墨画教室

茂原小学校の6年生を対象に、画家の王 子江氏による、水墨画教室が開催されました。小学生が授業で水墨画に挑戦するのは市内では初めての試み。

児童たちは王氏より、墨の乗せ方や描き方について指導を受け、その後は「母の愛」をテーマとしたニワトリの親子の絵の制作に挑戦。

参加した児童からは「初めての体験で難しかったが、再度挑戦し家族にプレゼントしたい」と墨の濃淡を意識して描く難しさを感じながらも、水墨画の魅力に触れ、楽しんだ様子が伺えました。

2/4

充実した設備！身近な高校で社会科見学

萩原小学校と茂原樟陽高等学校の連携事業

萩原小学校の5年生が「わたしたちの生活と工業生産」について学ぶため、茂原樟陽高等学校を見学しました。これは、隣接する両校の連携事業として行われたもので、社会科見学を高校で行うのは市内小学校においては初めての試み。

県内屈指の実業高校として、さまざまな電子機械を使用した製造を学ぶことができる茂原樟陽高等学校で児童は、3Dプリンターの操作を行った他、鉛を溶かして形を作る鋳造作業の一部を体験するなど、初めての経験に感動していました。



▲旋盤による金属加工の説明に熱心に聞き入ります

2/5

スマホで簡単便利！

愛乙女★DOLLが一日税務署長に就任

アイドルグループ「愛乙女★DOLL（ラブリードール）」のメンバー5人が茂原税務署の一日税務署長に就任しました。これは、スマートフォンを使用した確定申告やキャッシュレス納付の利便性をPRすることを目的としたもの。

一日税務署長が、実際にスマートフォンで、確定申告の作成から送信を体験し、「とても簡単なので、家族や知り合いにも勧めたい」と感想を述べました。

現在、茂原税務署、市役所市民室および本納公民館にて、申告を受け付けています。お済みでない方は、ご予約の上、3月16日⑩までに申告してください。



▲愛乙女★DOLLポーズではいチーズ☆